

ふれあい記録

実施日：令和4年1月20日(木)

当番者名：鶴岡 重典、小俣 悦男

通算回数：第172回

コース名：花と眺望の山 にのみや 吾妻山公園

天 候：晴れ

参加者名：相川 勲、岩崎 宗郷、江口 正彦、斧原 良一、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、柴崎 幸治、新海 昭、鶴岡 重典、西村 寿文、船橋 エイ子、細矢 清志、宮原 宏至、和田 龍子

<ビジター> 齋藤 國男、田中 宏巳、林 洋、山奥 利光、

計 19名 (内、男性 16名 女性 3名) (五十音順)

交通：集合 JR 二宮駅改札口付近 10時30分

往 路：[京急] 金沢文庫 9:19 発 ⇒ 上大岡 9:29 着 ⇒ 地下鉄上大岡 9:36 発 ⇒ JR 戸塚 9:47 着 ⇒ JR 戸塚 9:56 発 ⇒ JR 二宮 10:27 着

コース：コース内歩行時間 約1時間40分 歩行距離 約8km

二宮駅集合：10:30 ⇒ 挨拶・出発 10:35 ⇒ 梅沢口着 (神社登り口) 10:50 着 ⇒ 吾妻神社 11:00 着 ⇒ 吾妻山公園 11:05 着 (昼食・眺望・トイレ) 12:00 発 ⇒ 中里口 12:15 着 ⇒ 曾我兄弟墓 12:30 着 ⇒ 生涯学習センター 12:55 着 ⇒ ラディアン (英語の radiant: 晴れやかな・うれしそう) 花の公園 13:10 着 ⇒ (山越え) 富士見口 13:40 着 ⇒ 徳富蘇峰記念館内見学 (13:50~14:20) ⇒ 二宮駅 14:35 着 挨拶・解散

復 路：JR 二宮 14:46 発 ⇒ 戸塚 15:21 着

みどころ：

- ① 菜の花と富士山と相模湾の三拍子揃った風景。但し今回は晴天にかかわらず富士山には雲がかかっている見られず残念至極。一方で、標高1000m前後の金時山、駒ヶ岳、明神ヶ岳などの箱根の山々や塔ノ岳、大山などは見事な姿を見せてくれた。
- ② 徳富蘇峰記念館へ入館。蘇峰は明治、大正、昭和の時代をジャーナリスト、歴史家として生き抜いたがその人物像や交友関係、作品などの業績が纏められたビデオの鑑賞と館内見学を館長の説明を聞きながら有意義な時間を過ごした。
- ③ 曾我兄弟の墓 (伝)。なお、曾我兄弟の墓は他に神奈川県足柄下郡箱根町、静岡県富士市、千葉県匝瑳市 (そうさし) にも存在する。

自然観察：

- ① ラディアン花の公園裏山展望台の蠟梅花畑。あちこちで見られた水仙の花、特に徳富蘇峰記念館梅園内の水仙の花は見事だった。いたるところで開花直前の梅のつぼみ。
- ② 吾妻山山頂の菜の花畑を一羽のなぜか痩せたメジロが飛び回っていたのが印象的だった。

特記事項：

- ① オミクロン株の短期間の急拡大から中止を視野に入れなければならない状況下なので、参加者に改めて参加希望の可否について意向確認をした。それでも結果は今年の最大参加者とタイ記録の19名の方に参加していただいた。
- ② 神奈川県は明日 (1月21日) から「まん延防止等重点措置」の適用が決定している。本日の計画の実施に当たっては一般的なコロナ対策は当然として慎重かつ注意深く対応した。

「ふれあい記録」メール送り先：柴崎・江口・熊谷